

入間川河川敷IIにぎわい創出で整備を



住民の願い実現へ施策を提案 川口ともこ議員の一般質問

県は平成18年から水辺再生100プランの事業、平成24年度からは川のまるごと再生事業を各自自治体と一緒に推進しています。多様な生物の繁殖や川と親しむ場の整備から入間川まるごと再生事業では、広場、遊歩道整備等まちづくりを目的とした事業へと発展させています。

大東地域の皆さんからは、入間川八瀬大橋付近の不法投棄や騒音問題でもっと河川環境をよくして、観光やスポーツを楽しむ場を整備してほしいと要望が寄せられました。

私は、スポーツ振興やレクリエーションの場、観光など賑わ

いの創出に寄与できるとして、こうした県の事業活用で入間川河川敷の整備ができないかと一般質問をしました。

① 増形から水上公園にかけ遊歩道の整備を提案しました。

答：民有地が多く用地取得費など市単独では困難。

② 増形緑地拡張の取組みは？

答：測量を実施。今後、整備に向け予算確保に努める。

③ 環境保全やルールづくりのため、増形・池辺の両河川区域を

入間川河川敷…左岸側はサイクリングロードが整備されるが右岸側は、未整備の状況。



利用している民間団体や住民を含めた連絡会などを立ち上げられないか？

答：目的を共有している公園利用団体を中心に検討したい。

④ 課題はあるが、遊歩道や増形緑地・池辺公園拡張など県の事業活用で整備できないか。

答：地元の要望もあり、県の事業に絡めて実施可能か、早急に関係機関、庁内関係課と協議していきたい。

外出先での大地震

みなさん、日頃地震への備えをどのようにしていますか？

東日本大震災では、交通機関がマヒして、家に帰れず学校体育館に寝泊りした方が川越駅周辺に600名ほどいました。

県の調査結果では、今後首都直下型の地震が発生した場合、川越駅周辺で約1万人の帰宅困難者が発生すると公表しました。

私は、災害からの二次被害を防ぎ、市民の命を守ると同時に滞在者の安全確保のために帰宅困難者対策は重要と一般質問し

ました。

外出先での地震では「むやみに移動しない」ことが鉄則です。圧倒的に足りなくなる一時滞在施設の確保について市は、川越市主要駅周辺帰宅困難者対策協議会で、民間事業者など協力を得ながら取り組んでいく。来年2月に避難誘導訓練を実施する予定ですと答えました。

現在、川越駅西口市有地の利用が検討され、広場確保について問うと、市は総合的に検討を進めたいと答弁しました。



同センターの視察が10月に行われ、今年度、外構工事や前面道路の一部整備を行うとのことです。

仮称・大東市民センター 来年5月オープンへ

不況打開のためにも、消費税増税は中止に！

川越東松山民主商工会から「消費税増税の中止を求める請願書」が川越市議会に提出されました。

長引くデフレ経済下の増税は個人消費を冷え込ませ、景気をさらに悪化させる。逆進性や価格に転嫁できない中小企業・

中小業者には何ら対策もないとして増税中止を求めたものです。

日本共産党は、国民の所得が減り続けるなかでの増税は、さらなる景気低迷と国全体の税収が減り財政危機を助長する。消費税は必要という立場の方も含めて、4月からの消費税増税の中止を主張しました。

消費税増税の中止は、多くの国民の声でありますが、市議会では不採択になりました。

消費税増税中止を求める請願書…賛否

日本共産党	○
やまぶき会	×
公明党	×
自民無所属クラブ	×
民主党	×
プロジェクト川越21	×
市民フォーラム	※
無会派・みんなの党	×
無会派・無所属	×

凡例 ○賛成 ×反対 ※1人が賛成

議長挨拶は公私混同

本山修一議員は一般質問を行い、問題点を指摘しました。

議長は市議会の代表であり、市民の代表でもあります。市長の後援会という私的な場で議長として挨拶させたことは、公私混同で市議会代表の立場を否定する。市長も議員も市民から選ばれ互いがけん制していく二元代表制を形骸化させる。

酒席には、市の補助金団体や契約・取引関係にある団体が出席しましたが、平成24年度決算などを審議する9月市議会を2日前に行われたことは、市民の目からみれば異常なことだと市長の認識をただしました。

市長がお詫びの答弁

市長は、「ご本人が了承されたが代表としてのあいさつを議長から頂戴したことは後援会、私自身として配慮が足らなかった。議会開会直前に私の所為で時間を費やしお詫びいたします」と答えました。江田肇議長は反省を示し9月定例会を欠席しました。

市政…談合・癒着の政治が懸念

二元代表制を否定するもの

8月31日、川合よしあき後援団役員懇親会が開催され、278名の参加者を前に来賓として議長が挨拶しました。議会

直前に市から補助金が出ている12団体と市と取引関係がある18団体、党議員を除く市議会議員が多数参加して酒席が催され



市議会報告 2013年 10・11月号

発行：日本共産党川越市議会議員団
連絡先：川越市役所内日本共産党控室
224-8811 (内線3636)
ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>
※無料で市民相談を受付けています。